



平成 18 年 11 月 1 日 No.2006-3
 社団法人 日本放射線技術学会
 中部部会
 事務局：〒920-0942
 金沢市小立野 5-11-80
 金沢大学大学院
 医学系研究科保健学専攻内
 TEL・FAX 076-265-2541
 URL <http://jsrttb.met.nagoya-u.ac.jp/>

(社) 日本放射線技術学会

第 41 回中部部会学術大会 プログラム (共催 石川県放射線技師会)

日時： 平成 18 年 11 月 11 日 (土), 12 日 (日)

会場： 石川県地場産業振興センター

〒920-8203 石川県鞍月 2 丁目 1 番地 TEL 076-268-2010

URL <http://www.isico.or.jp/jibasan/zone/index.htm>

【参加登録費】 会員 2,000 円, 学生無料, 非会員 3,000 円

(研究会のみ参加の場合も参加登録費を徴収させていただきます)

【懇親会】 11 月 11 日 (土) 会費 3,000 円 (学生で参加する場合も同様)

当日は18時30分から懇親会終了まで会場から金沢駅までシャトルバスを運行します。上記登録費、懇親会費は会場受付で徴収させていただきます。宿泊ホテル等の斡旋は致しませんので、各自でご予約ください。

	8:30	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00
11月11日 (土)		参加登録	各研究会		ランチョンセミナー1	開会式	計測・防護① MRI(基礎) 動態解析 治療①	部会 年会	ワークショップ (フィルムレス)	特別講演 I	懇親会
11月12日 (日)	参加登録	モーニング セミナー	治療②MRI(臨床) マンモグラフィ FPD, Display① 計測・防護②	特別講演 II	ランチョン セミナー2		CT検査 RI検査 Display②, PACS US検査	閉会式			

- 11 月 11 日 (土)
- 9:20～ 参加登録開始
- 10:00～11:50 各研究会
- 12:00～12:50 ランチョン教育セミナー 1
「頭頸部の CT・MRI 検査において知っておきたいこと」
- 13:00～13:30 開会式
- 13:30～15:00 一般研究発表
- 15:00～16:00 中部部会年会
- 16:00～17:30 ワークショップ
「フィルムレス化の現状と問題点」
- 17:30～18:30 特別講演 I
「肝胆膵領域の画像診断」

- 18:30～20:30 懇親会
- 11 月 12 日 (日)
- 8:45～9:30 モーニングセミナー
「LCD モニタの最新技術動向と問題点」
- 9:30～11:00 一般研究発表
- 11:00～12:00 特別講演 II
「マンモグラフィの現状と将来」
- 12:00～12:50 ランチョン教育セミナー 2
「胸腹部の CT・MRI 検査において知っておきたいこと」
- 13:00～15:00 一般研究発表
- 15:00～15:30 閉会式



大会開催委員長あいさつ

金沢へ来まっし、見まっし、聞きまっし

第 41 回中部部会学術大会
開催委員長 山本友行

41回中部部会学術大会が11月11日(土)、12日(日)の両日にわたり金沢市の石川県地場産業振興センターにて開催されます。今回の学術大会は、原点に返って研究発表を中心にと考えていましたが、おかげさまで66題の演題が集まりました。また、特別講演、各セミナー、ワークショップ等の企画も放射線技術に関わる内容にし、地方色を念頭に特別講演、各セミナーの講師を金沢に関係する方々にお願いしました。さらに、今後の学術大会のあり方を見据え石川県放射線技師会と共催いたしました。

特別講演は各分野で第一人者として活躍しておられる先生に講演していただきます。11日は金沢大学医学部教授の松井修先生に「肝胆膵領域の画像診断」という題で講演していただきます。松井先生は腹部領域の画像診断の第一人者で肝胆膵領域はその中でも特に専門としておられます。12日は金沢大学出身で私の先輩でもある愛知がんセンター中央病院の堀田勝平先生に「マンモグラフィの現状と将来」という題で講演していただきます。堀田先生はマンモグラフィの第一人者で精中委での活躍をはじめ常にマンモグラフィのリーダーとして放射線技師を引っ張っておられます。

ランチョンセミナーは教育を兼ねた企画にしました。臨床解剖学&診断学の専門家であり、「第一線診療放射線技師のための撮影オーダの読み方とCT・MRI検査と実際」などの著者である金沢大学保健学科教授の鈴木正行先生に二日間にわたり「頭頸部および胸腹部のCT・MR検査において知っておきたいこと」と題してたっぷり解剖と診断について講義していただきます。二日目朝のモーニングセミナーはワークショップと関係しますが株式会社ナナオの前田一哉先生に「LCD モニタの最新技術動向と問題点と題して」講演していただきますが、どちらかといえば LCD モニタの基礎について分かりやすく話していただきます。ワークショップは近い将来到来するであろうフィルムレス化について議論したいと思います。今回のワークショップは規模の異なる施設での現状報告や今後のデータ保管がどうなるかについて報告していただき、その後大いに討論していただきたいと思います。11日の午前にはCT・MR 合同、マンモ、防護、アンギオ合同、治療、医療情報、超音波の8研究会が6会場に分かれておのおのの企画で開催されます。今年はアンギオ、超音波が新たに加わりました。

11月の金沢は市内の紅葉も見ごろで兼六園はじめ幾つもの観光スポットはあります。また、蟹の解禁もあり魚介類が特においしくなっていきます。学問も観光も食べ物も豊富な41回中部部会学術大会へ来まっし、見まっし、食べまっし。皆様の参加をお待ちしております。

学術大会プログラム

会場	11月11日						11月12日		
	コンベンションホール	第12研修室	第5研修室	第13研修室	第10研修室	第11研修室	コンベンションホール	第12研修室	第5研修室
	第1会場	第2会場	第3会場	第4会場	第5会場	第6会場	第1会場	第2会場	第3会場
8:30	受付(参加登録)A会場前フロア						受付(参加登録)A会場前フロア		
9:00							受付(参加登録)A会場前フロア		
10:00	CT/MR 合同研究会								
11:00							防護/アンキオ合同研究会		
11:00	放射線治療研究会								
11:00							超音波研究会		
11:00	乳房画像研究会								
11:00							医療情報システム研究会		
12:00	ランチョン教育セミナー(第1会場)								
13:00	開会式					CT	Display②・PACS		
14:00	計測・防護①	動態解析					14:00	13:30	
14:00	14:20	治療①					RI	US検査	
15:00	MRI(基礎)	15:00					14:50	14:50	
15:00	部会年会	<ul style="list-style-type: none"> ● 展示コーナー(7企業) コンベンションホール前 11月11日(土) 終日、11月12日(日) 14:30まで ● ドリンクサービス コンベンションホール前喫茶コーナー 11月11日(土)13:00~17:00、11月12日(日) 14:30まで ● シャトルバス 特別講演終了時から懇親会終了まで、約40分間隔で会場~金沢駅間を運行 (18:30~21:30) 							
16:00	16:00								
17:00	ワークショップ フィルムレス								
17:00	17:30								
18:00	特別講演 肝胆膵の診断								
18:00	18:30								
	懇親会(本館 レストランアイ・エリア)								

予稿集は日放技 中部部会ホームページよりダウンロードしてください。(http://jsrttb.met.nagoya-u.ac.jp)

研究会のご案内 【11月11日(土) 10:00~11:50】

<新館 1F コンベンションホール>

合同企画 CT・MR研究会

超急性期脳梗塞治療薬として rt-PA(アルテプラゼ) 静注療法が承認されて以来、その診断の確実性が強く求められ CT および、MRI の役割は重要となっています。

今回、本分野での第一人者としてご活躍しておられる富山大学医学部脳神経外科学教室の桑山直也先生をお迎えして、その診断・治療について、また、CT、MRIの画像データがどのような役割を果たしているのかについてご講演を頂き、一方、研究会からは的確な診断情報を提供する技術についてCT、MRの両部門から報告します。

10:10-11:00 講演

急性期脳梗塞の診断と治療 -CTとMRIの役割-
座長 富山大学附属病院 森 光一
講師:富山大学医学部脳神経外科学教室
助教授 桑山 直也 先生

11:00-11:45 技術講演・ディスカッション
座長 富山市民病院 長津 隆宏
辰口芳珠記念病院 香林 和幸
講演

「急性期脳梗塞の診断と治療のためのCT技術」
講師 あさひ総合病院 安達 登志樹
講演

「急性期脳梗塞の診断と治療のためのMR技術」
講師 富山大学附属病院 伊藤 貞則

<新館 4F 第10研修室>乳房画像研究会

現在、デジタルマンモグラフィの普及が著しく、デジタル画像出力施設数がアナログ画像出力施設数を追い越す勢いです。デジタル画像出力システムには先駆的な存在であるCR、CR+位相コントラスト法のPCMがありますが、最近FPDを使用したDRシステムも普及しつつあります。今回はこのDRシステムの使用経験とDR画像のモニタ診断の経験を講演していただき、DRマンモグラフィの現状と今後の展望について共に考えたいと思います。皆様の参加をお待ちしております。

10:05~10:50

講演1 DR マンモグラフィの撮影技術の現状
と今後の課題

- A) セノグラフ 2000D等の使用経験
愛知がんセンター中央病院 堀田勝平
- B) LORAD M-IV(Selenia)の使用経験
福井県立病院 西出裕子
- C) MAMMOMAT NovationDRの使用経験
金沢大学病院 西村 綾

10:50~11:30

講演2 DR マンモグラムのモニタ読影の現状
と今後の課題

金沢大学病院放射線科講師 川島博子先生
11:30~11:50 討論時間

問い合わせ先:金沢大学医学部附属病院 放射線部
TEL:076-265-2012 山本友行

石川中央病院 中央放射線 TEL : 076-237-8211

高 森 美 保

公立松任石川中央病院 TEL : 076-275-1220

山 下 千 恵

<新館 4F 第 11 研修室>

医療情報システム研究会

膨大な画像データの発生とその読影、DPC の導入など医療機関を取り巻く環境が大きく変化している。その中で、病院規模を問わずフィルムレス化への動きと電子カルテ等の導入が進んでいる。また、かなりの施設で医療情報システムの導入が進み、システム導入に関するノウハウが蓄積している。そこで、当研究会では、導入済みの施設から「ここが自慢、ここが失敗」と題する報告とメーカーとユーザの対話を目指す「こんなユーザが居た。こんなメーカーが在った」と題するミニシンポジウムを行う予定である。忌憚ない枠を超えた情報交換こそが医療情報の未来を作ると、当研究会は考えている。皆さんの積極的なご参加とご発言をお待ちしております。

1. パネルディスカッション

「包括医療、フィルムレス時代の到来に我々はどう備えるか？」

- 1) システムトラブルの事例報告
- 2) それらのトラブルへの対処法
- 3) 経済効果の試算

2. システム構築に関して立場を超えて悩みをぶつけ合おう！！

1) ユーザならびにベンダーの腹を割った意見交換

<新館 5F 第 12 研修室>

合同企画 放射線防護・アンギオ研究会

近年、血管造影装置は Image Intensifier (I.I.) を用いた装置から、Flat Panel Detector (FPD) を用いたデジタル装置へ急速に移行している。この検出

器の変更が検査・IVR 施行時の患者皮膚線量にどのように影響しているのだろうか。今回、「血管造影において FPD は被ばく低減に有効か？」をテーマにシンポジウムを行い、FPD 装置が被曝低減に有効な点、不利な点など討論で明らかにできればと考えております。興味ある会員の参加をお待ちしております。

1. 基調講演 「Angio 装置も I.I. から FPD 時代へ」
島津製作所 医用機器事業部 田中 修二 先生
2. シンポジウム [血管造影において FPD は被ばく低減に有効か？]

- a. (株) フィリップスエレクトロニクスジャパンメディカルシステムズ 営業本部 T&C Support Cv 営業技術 藤田 守昭
- b. (株) GE 横河メディカルシステム ICS Sales & Marketing 部 Vascular&OEC アプリケーションカスタマーサポート Gr. 船木 新壽
- c. (株) シーメンス旭メディテック メディカルソリューションズマーケティング AX グループ 斉藤 隆司
- d. (株) 東芝メディカルシステムズ X 線開発部 西本 雅行
- e. 福井県済生会病院 画像診断センター 高田 英二
- f. 袋井市立袋井市民病院 診療放射線科 荒井 準

問合せ：〒920-8641 金沢市宝町13の1号
金沢大学医学部付属病院放射線部 飯田 泰治
076-265-2000(7232)

E-mail iida@rad.m.kanazawa-u.ac.jp

＜新館 5F 第 13 研修室＞

超音波画像研究会

代表世話人から当研究会についての趣旨、経過説明及び今後の活動方針、指針についてご挨拶の後にステップアップのための超音波画像による症例検討「もう一步、先に進める超音波検査の check point」を討論形式で進めていきたいと考えています。超音波検査に携わっている方々でしたら日常遭遇するような症例の中から、教育的な画像を選びすぐって供覧させていただきます。超音波画像から考えられる各疾患の特徴を導き出し、類似の超音波画像を呈するような疾患との鑑別をするためのポイントを確認いたします。描出すべき、または描出されるべきサインやチェックポイント、Tipsなどを参加者みんなで意見を出し合い、是非積極的な意見をいただきながら討論を進めていきたいと考えています。上級のレベルに達している方には基本的事項の確認に、初中級の方には知識の整理に役立てばと思います。対象臓器は上腹部超音波の検査対象臓器からの予定です。ステップアップ出来るようなヒントを多くの参加していただいた方々が持って帰っていただければ幸いです。

また、最終結果を報告する仕方によって読み手の印象は大きく変わります。「超音波検査の質向上につながるもの」と題して世話人からの講演も予定しております。よく質問を受ける検査レポートについても、どこまで書くべきか・どう書くべきかを充実した内容でお話しいただけることになっております。装置の設定や出力(サーバーへ転送やプリントアウト)条件については当然最適な状態にセットさ

れているはずですが、最適(ベスト)の状況にない場合の状況や対応についてもお話しいただきます。

お忙しい中とは存じますが、是非ともご参加いただけますようご案内いたします。皆様のお越しを心よりお待ちしております。

＜本館 3F 第 5 研修室＞ 放射線治療研究会

今回は、高精度放射線治療について講演を行いたいと思います。IMRT は線量評価が大変難しく、IMRT を実際に行っている施設は限られているようです。今回は、金沢大学の菊池先生に特別にお願いをして、物理学と生物学のそれぞれの角度で IMRT についての講義を受けたいと思います。また、高精度放射線治療装置として、ノバリスを設置して治療を行っておられる、浅ノ川病院の太郎田先生には、実際の治療計画や装置の精度管理等についてのお話をお願いしております。今後の高精度放射線治療を行う時に参考になるかと思っておりますので、多数の皆様の参加をお待ちしております。

1 講演

司会: 金沢大学医学部附属病院 倉田雄一
「IMRT の物理学・生物学」

金沢大学医学部保健学科 菊池雄三 先生

2 講演

司会: 名古屋大学医学部附属病院 青山裕一
「ノバリスの使用経験」

浅ノ川病院 太郎田融 先生

学術大会企画プログラム【11月11日（土）】

ランチョン教育セミナー【12:00～12:50 第1会場コンベンションホール】

臨床画像解剖学&診断学

「頭頸部の CT・MR 検査において知っておきたいこと」

講師 鈴木 正行先生 (金沢大学大学院医学系研究科 教授)

座長 掛下 一雄 (金沢医科大学病院)

共催 第一製薬株式会社

開 会 式 【13:00～13:30 第1会場 コンベンションホール】

開会挨拶 開催委員長 山本 友行

挨拶 石川県放射線技師会 会長 村田 豊松

部会長 東村 享治

部 会 年 会 【15:00～16:00 第1会場 コンベンションホール】

部会長、本部理事挨拶・部会功労賞表彰・研究会報告・役員選挙

次期開催地(静岡県)紹介

ワークショップ 【16:00～17:30 第1会場 コンベンションホール】

「フィルムレス化の現状と問題点」

座長 原瀬 正敏 (豊橋市民病院)

上坂 秀樹 (福井大学医学部附属病院)

- 1) 大規模病院 (800床) でのフィルムレス化の効果と問題点
堀井 純清 (金沢大学医学部附属病院)
- 2) 中規模病院 (500床) でのフィルムレス化の効果と問題点
田中 徳明 (岡崎市民病院)
- 3) 小規模病院 (200床以下) でのフィルムレス化の効果と問題点
安達 登志樹 (あさひ総合病院)
- 4) 今後のストレージの問題点と予測
伊藤 一 (富山大学附属病院)

特別講演 I 【17:30~18:30 第1会場 コンベンションホール】

「肝胆膵領域の画像診断」

講師 松井 修 先生 (金沢大学大学院医学研究科 教授)

司会 飯田 泰治 (金沢大学医学部附属病院)

懇親会 【18:30~20:30 本館 レストラン アイ・エリア】

学術大会企画プログラム【11月12日(日)】

モーニングセミナー 【8:45~9:30 第1会場 コンベンションホール】

「LCD モニタの最新技術動向と問題点」

講師 前田 一哉 先生 (株式会社ナナオ映像商品開発 部長)

座長 原瀬 正敏 (豊橋市民病院)

教育講演 II 【11:00~12:00 第1会場 コンベンションホール】

「マンモグラフィの現状と将来」

講師 堀田 勝平 先生 (愛知県がんセンター)

座長 山本 友行 (金沢大学医学部附属病院)

ランチョン教育セミナー2【12:00~12:50 第1会場コンベンションホール】

臨床画像解剖学&診断学

「胸腹部のCT・MR 検査において知っておきたいこと」

講師 鈴木 正行先生 (金沢大学大学院医学系研究科 教授)

座長 坂倉 正樹 (城北病院)

共催 エーザイ株式会社

閉会式 【15:00~15:30 第1会場 コンベンションホール】

一般研究発表プログラム【11月11日（土）】

第1会場：コンベンションホール（新館）

【計測・防護①】13:30～14:20 座長：岐阜大学医学部附属病院 岡田富貴夫

13:30 【1】病棟撮影における放射線技師の被ばく線量測定

福井大学医学部附属病院 大越優祐

13:40 【2】CT透視検査における実効線量と生殖腺線量

藤田保健衛生大学衛生学部診療放射線技術学科 小椋美紀

13:50 【3】乳房撮影装置の出力経年推移

藤田保健衛生大学衛生学部診療放射線技術学科 鈴木昇一

14:00 【4】低エネルギー用 OSL 線量計の光学的減弱とエネルギー特性の検討

金沢大学大学院医学系研究科保健学専攻 鈴木 陽

14:10 【5】鉛エッジ法による散乱線含有率の測定

豊橋市民病院 寺部充昭

【MRI(基礎)】14:20～15:00

座長：磐田市立総合病院 寺田理希

14:20 【6】SNR 測定(連続撮像法)による iPAT 画像の画質評価

安城更正病院 今井 広

14:30 【7】3.0T MRI における Multi Inversion FAIR の基礎的検討

福井大学医学部附属病院放射線部 藤原康博

14:40 【8】MR 画像における CNR 値の測定法による違いについて

中津川市民病院放射線技術科 和田陽一

14:50 【9】肘関節撮像における 3inch コイルの有用性の検討

聖隷浜松病院放射線部 原田成崇

第2会場：第12研修室（新館）

【動態解析】13:30～14:00 座長：金沢大学医学部附属病院 放射線部 林 則夫

13:30 【10】 手関節側面像の掌背屈における舟状骨動態解析

金沢大学医学部保健学科 別所貴仁

13:40 【11】 X線動態解析における肩関節正面方向撮影法の検討

金沢大学医学部保健学科 作田啓太

13:50 【12】 デジタルX線透視装置を用いた嚥下動態解析

金沢大学医学部保健学科 林 達也

【治療①】 14:00～15:00

座長：福井県立病院 小川芳司

14:00 【13】 Tomotherapy 治療計画システムの DQA における計算線量値と実測値の誤差傾向

名古屋第二赤十字病院 駒井一洋

14:10 【14】 Tomotherapy DQA における簡易キャリブレーション・フィルム作成法の検証

名古屋第二赤十字病院 駒井一洋

14:20 【15】 IMRT における各フィールド間での target の動きによる線量分布の検討

浅ノ川総合病院定位放射線外科センター 太郎田 融

14:30 【16】 肺尖部定位放射線治療におけるポジショニングの検討

浅ノ川総合病院定位放射線外科センター 石黒 充

14:40 【17】 定位放射線治療専門機の中心精度の検討

名古屋共立病院画像技術室 中澤寿人

14:50 【18】 Exactrac5.02 の使用経験

名古屋共立病院画像技術室 林 直樹

一般研究発表プログラム【11月12日（日）午前】

第1会場：コンベンションホール（新館）

【治療②】9:30～10:20 座長：浅ノ川総合病院定位放射線外科センター 石黒 充

9:30 【19】鉛遮蔽板を用いたペースメーカー線量低減の検討

金沢大学医学部附属病院放射線部 能登公也

9:40 【20】CRT-GOS(Conformal Radiation Therapy with Gravity Oriented Shield)法による線量分布の改善の試み

黒部市民病院中央放射線科 松嶋正則

9:50 【21】当院における放射線治療品質管理制度の導入について

一宮市立市民病院放射線技術室 松野浩一

10:00 【22】当施設の放射線治療における患者照射位置の設定精度(骨盤部)について

一宮市立市民病院放射線技術室 服部信哉

10:10 【23】Enhanced Dynamic Wedge の検証 -実測と治療計画-

名古屋大学医学部附属病院 高橋宏典

【FPD】10:20～10:50 座長：中部大学 生命健康科学部 生命医科学科 伊藤守弘

10:20 【24】3D-DSA 撮影における視野サイズの検討

中津川市民病院医療技術科 金子智博

10:30 【25】FPD の直接変換法と間接変換法のエネルギー特性

金沢大学医学部保健学科 高田光雄

10:40 【26】頭部血管撮影装置における 3D-DSA 画像の歪みの検証

岐阜大学医学部附属病院 奥田清仁

第2会場：第12研修室(新館)

【MRI(臨床)】9:30～10:30 座長：福井大学医学部附属病院 放射線部 藤原康博

9:30 【27】舌の高分解能MRIと舌前突の擬似動態撮像による解析

金沢大学医学部保健学科 小野田農

9:40 【28】 **高分解能 MR Angiography (HR-MRA) におけるウィリス動脈輪部小動脈の描出能の評価**

金沢大学医学部保健学科 平野貴大

9:50 【29】 **肩関節 MRI 撮像時の上肢固定の検討**

やわたメディカルセンター 畑 耕子

10:00 【30】 **脳動脈コイル塞栓術後の 3D-TOF 頭部 MRA の評価について**

恵寿総合病院 赤坂正明

10:10 【31】 **Adamkiewicz artery およびその起始動脈描出に関する検討**

浜松医科大学医学部附属病院放射線部 竹田浩康

10:20 【32】 **頭部 MRI 検査においてルーチンに MR angiography を施行する意義について**

城北病院 山本直子

【Display①】10:30~11:00

座長:大垣市民病院 診療検査科 野田孝浩

10:30 【33】 **CDMAM ファントム画像を用いた 3M カラー, 3M モノクロ, 5M モノクロ液晶ディスプレイの視覚的評価**

金沢大学医学部保健学科 松本洋子

10:40 【34】 **デジタルマンモグラフィ表示液晶ディスプレイの解像特性**

安城更生病院放射線技術科 鈴木昌弘

10:50 【35】 **デジタルマンモグラフィ表示液晶ディスプレイの粒状特性**

安城更生病院放射線技術科 松永紗代子

第 3 会場 : 第 5 研修室(本館)

【マンモグラフィ】9:30~10:20

座長:鈴鹿回生総合病院 放射線室 川口裕之

9:30 【36】 **位相コントラストマンモグラフィにおける鮮鋭度の管電圧特性**

名古屋大学医学部保健学科 蜂矢健介

9:40 【37】 **デジタルマンモグラフィにおける最適管電圧の検討**

名古屋大学医学部保健学科 鈴木崇宏

9:50 【38】 デジタルマンモグラフィにおける撮影条件の検討

金沢大学医学部保健学科 藤川詩穂

10:00 【39】 Min-R EV Film 使用時における粒状性改善の検討

愛知県がんセンター中央病院放射線診断部・IVR部 小柳仁美

10:10 【40】 1ショットデジタルマンモQCファントムの開発と臨床現場での検証

愛知県がんセンター中央病院放射線診断部・IVR部 小柳仁美

【計測・防護②】10:20~11:00 座長:金沢大学医学部附属病院 放射線部 能登公也

10:20 【41】 IVRにおける入射表面線量の推定とその被ばく軽減について

国民健康保険小松市民病院 坂上利造

10:30 【42】 モンテカルロシミュレーションを用いたCTDI100についての検討

名古屋大学医学系研究科医用量子学専攻 笹田裕也

10:40 【43】 入射表面吸収線量計算ソフト Sdec と NDD-M の精度評価 基礎的検討

鈴鹿医療科学大学 作内誠二

10:50 【44】 入射表面吸収線量計算ソフト Sdec と NDD-M の精度評価 多施設評価

鈴鹿医療科学大学 分部大地

一般研究発表プログラム【11月12日(日)午後】

第1会場:コンベンションホール(新館)

【CT検査】13:00~14:00

座長: 聖隷浜松病院 八木 啓

13:00 【45】 FOV内の被写体位置が3D automatic tube current modulationの動作特性に及ぼす影響

福井大学高エネルギー医学研究センター 林 弘之

13:10 【46】 CT検査における造影効果の検討

磐田市立総合病院放射線技術科 八重樫 拓

13:20 【47】 MDCTにおける胸部撮影条件の検討

やわたメディカルセンター 黒田他寿子

13:30 【48】 CT 撮像系における MPR 画像の撮像領域内の位置依存に関する画質評価
中津川市民病院 丹羽伸次

13:40 【49】 MPR 画像表示に対するフィルター処理の検討
金沢医科大学病院 山本浩之

13:50 【50】 ファントムの材質及び撮影条件が CT の画像評価に与える影響
名古屋大学医学部保健学科 藤田尚利

【RI 検査】14:00～14:50 座長:富山大学附属病院 放射線部 稲垣晶一

14:00 【51】 三河・遠州地区における心臓ファントムを用いた心筋 SPECT 画像の現状分析
磐田市立総合病院放射線技術科 山田鎌太郎

14:10 【52】 iSSP4—Tomo での IMP 変化率画像の比較検討
公立能登総合病院放射線部 塩崎 潤

14:20 【53】 脳血流検査負荷時におけるサブトラクションの有用性
やわたメディカルセンター 三ッ出徳子

14:30 【54】 Tc99m-DTPA・Tc99m-DMSA による腎摂取率の有用性
金沢医科大学病院中央放射線部 中村映水

14:40 【55】 当院における検診 PET の現状
福井県済生会病院放射線部 宮下芳幸

第 2 会場：第 12 研修室(新館)

【Display②・PACS】13:00～13:30 座長:厚生連高岡病院 高林弘明

13:00 【56】 診断用カラー液晶ディスプレイの MTF 測定
名古屋大学医学部保健学科 加藤 明

13:10 【57】 液晶ディスプレイの量子モトルを考慮した粒状性評価
名古屋大学医学部保健学科 西村 裕子

13:20 【58】 教育用簡易 PACS の構築と性能試験
名古屋大学大学院医学系研究科医療技術学専攻 杉浦 明弘

【US 検査①】13:30～14:10

座長: 公立松任石川中央病院 放射線室 西 克機

13:30 【59】緊急超音波検査発見尿管結石症の検討 直前超音波検査 false negative case について

大垣市民病院診療検査科 川地俊明

13:40 【60】甲状腺超音波診断基準の有効性に関する研究

名古屋大学大学院医学系研究科 山尾覚一

13:50 【61】三重県内における小児腸重積整復時のX線透視使用状況調査

鈴鹿医療科学大学 村田昌也

14:00 【62】頸動脈エコーとABIの相関性について

城北病院 辻 孝枝

【US 検査②】14:10～14:50

座長: 豊田会 刈谷豊田総合病院 放射線技術科 齊田善也

14:10 【63】PET がん検診時における上部消化管超音波検査の検討

浜松 PET 検診センター 佐野由高

14:20 【64】下肢静脈超音波検査で認めた深部静脈血栓症の検討

福井県済生会病院放射線技術部 坪内啓正

14:30 【65】当院の人間ドックにおける放射線技師による腹部超音波検診の実態

公立松任石川中央病院放射線室 作本秀樹

14:40 【66】造影エコーにおける肝血管腫の造影パターンとB-modeのエコーレベルについて

大垣市民病院 形態診断室 高橋健一

大会開催実行委員会

開催委員長 山本 友行

実行委員 飯田 泰治、遠藤 廣志、奥村 悠祐、掛下 一雄、笠間 純、上 郁夫

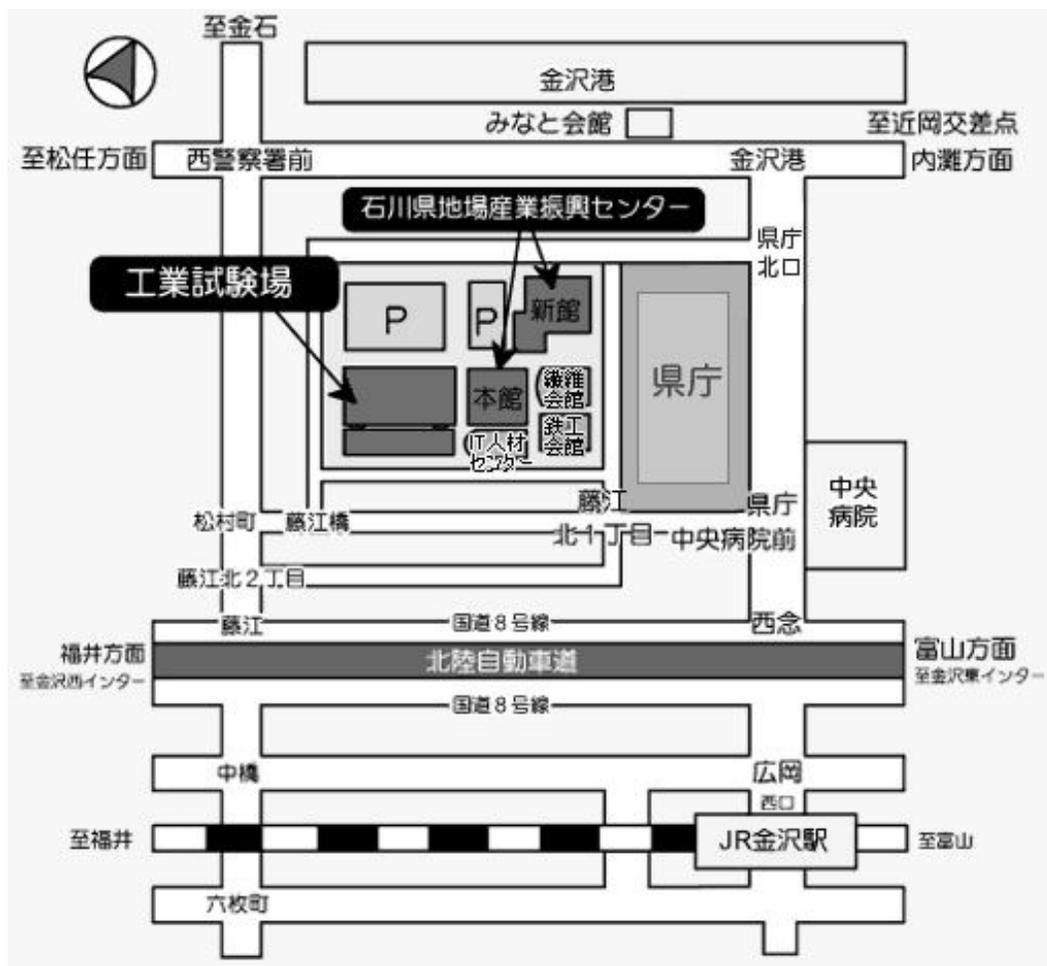
河原 和博、河端 佳子、川渕 安寿、北村 隆一、坂倉 正樹、澤本 一二、

澤本 孝広、渋谷 翼、嶋田 博充、高森 美保、竹松 周治、武村 哲浩、

中川 亮二、中嶋 麻三子、東嶺 麻紀、藤田 康子、松浦 幸広、水野 由香、

水口 雅人、宮地 利明、森下 毅、山下 千恵、米沢 芳美、

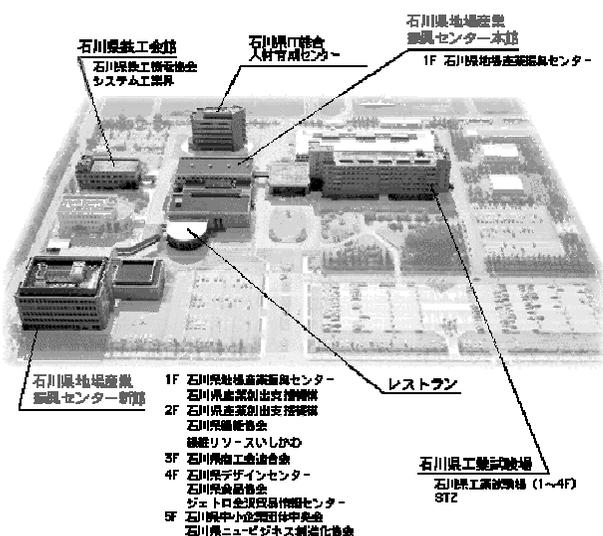
会場案内



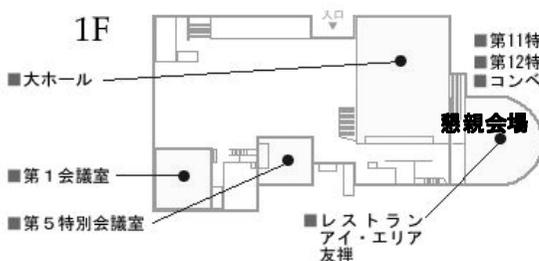
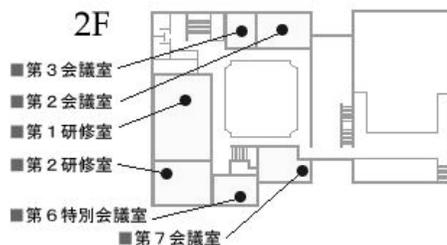
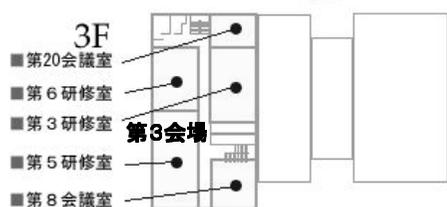
米原方面からは金沢西インターより 10 分
富山方面からは金沢東インターより 10 分

タクシー金沢駅西口より 10 分
北鉄バス

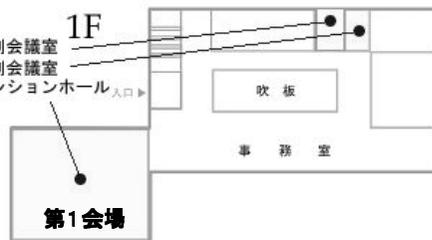
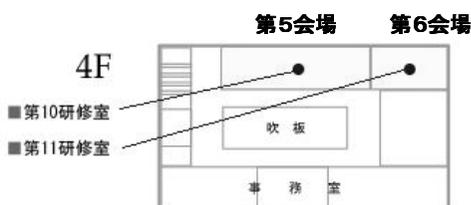
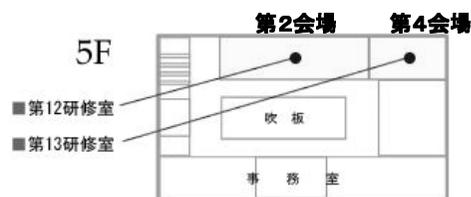
「工業試験場行」、「県庁行」、「県立中央病院行」、「戸水行」、「畝田行」
乗車 「工業試験場」下車 または 「県庁前」下車



本館



新館



会告

第2回 放射線部門リーダーズセミナー開催 ＝ 専門技術者育成のために今、リーダーに必要なこととは ＝

今、医療を取り巻く環境は一段と厳しくなり、病院では医療サービスの向上と経営の効率化が進められています。放射線部門も、コスト削減の中でより質の高い技術と安全性を確保する専門技術の確立やスタッフ個々のスキルアップが求められています。又、最近では修士や博士を持つ技師も増えていますが、臨床現場で生かされているのでしょうか。

個々の技術向上に対する取り組みが組織の中で生かされるためには、やはりその部門におけるリーダーの影響は大きいと考えます。人材・機器の有効な活用視点に立ち、技師個々が持つ可能性を最大限に引き出し、現場で生きる専門技術を身につけさせることが大事ではないでしょうか。そこで今回は、経営効率、安全性、さらに質の高い技師を育成するために今、リーダーに必要なこととは何か、全国で活躍されている先生方を招き、必要なマネジメント力や手法等で事例を挙げていただき、参加される先生方と共に討論したいと思います。このセミナーは事前参加登録となりますが、各施設の部門長・技師長及び興味のある方は、ぜひご参加いただきたいと思います。

日 時：平成19年2月17日〔土〕 13:00～18:00
場 所：名古屋大学医学部附属病院中央診療棟3F 講堂
募集人数：100名（事前登録2月6日締切）
参加費：会員2,000円 非会員3,000円

【内容】

《1. 組織・教育に関するシンポジウム》

	司会 福井大学医学部附属病院	東村享治
(1) 技師教育と卒後教育の在り方	名古屋大学医学部保健学科	小山修司
(2) 組織を動かすリーダーシップとは	日本大学大学院グローバル・ビジネス研究科	佐藤幸光
(3) 技師における人事・評価制度	横浜市立大学附属市民総合医療センター	天内 廣

《2. 安全・経営に関するシンポジウム》

	司会 木沢記念病院	井戸靖司
(1) 経営と放射線部門	滋賀医科大学医学部附属病院	増田一孝
(2) 放射線治療における精度管理と人員確保	国立がんセンター中央病院	阿部容久
(3) 医療政策の方向性	JIRA経済部会長	野口雄司

《3. 意見交換会》

司会	刈谷豊田総合病院	佐野幹夫
	聖隷浜松病院	日下部行宏

【申し込み先】 参加申し込みを希望される方は 事前登録をお願いします。
事前登録方法は、参加登録票にご記入いただき、中部部会事務局まで Fax, 又は E-mail にてお送りください。なお、事前登録は2月6日(金)までとさせていただきます。

●中部部会事務局 FAX:076-265-2541 E-mail: jsrtcb@mhs.mp.kanazawa-u.ac.jp

【問い合わせ先】 福井大学医学附属病院放射線部 東村享治 TEL: 0776-61-8467(直通)
FAX:0776-61-8154 E-mail: higashi@fmsrsa.fukui-med.ac.jp

=====

《参加登録票》

第2回 放射線部門リーダーズセミナー:平成19年2月17日(土)に参加します。

申し込み日時	平成 年 月 日 ()
参加登録者	氏名 : 施設名 : 職名 : 連絡先 TEL: FAX E-mail :
メッセージ等 (相談・聞きたいこと等)	

*受け取り後に確認通知を送りますので FAX 又は、E-mail は必ず記入して下さい

会告

平成19・20年度中部部会新役員候補者について

中部部会・選挙管理委員会 委員長 安達登志樹

平成18年9月12日公示の中部部会次期役員選挙に対する立候補者が無かったことを受け、平成18年10月15日(日)に開催された平成18年度第2回中部部会理事会において、部会規約に則って部会理事会に候補者の推薦を要請いたしました。この要請を受け理事会で以下の方々が次期役員として推薦されました。選挙管理委員会で資格審査を行いましたところ、中部部会規約役員選出要項における条件を満たしていることが確認されました。この内容については、11月11日(土)に金沢市で行われる中部部会年会で報告いたします。

部会長	東村享治 氏 (福井)	福井大学医学部附属病院
副部会長	宮地利明 氏 (石川)	金沢大学大学院医学系研究科
副部会長	小山修司 氏 (愛知)	名古屋大学医学部保健学科
副部会長	米田和夫 氏 (愛知)	名古屋大学医学部附属病院
監事	嘉戸祥介 氏 (富山)	富山大学附属病院
監事	安間 武 氏 (静岡)	磐田市立総合病院
庶務担当理事	市川勝弘 氏 (石川)	金沢大学大学院医学系研究科
庶務担当理事	武村哲浩 氏 (石川)	金沢大学大学院医学系研究科
庶務担当理事	石田智一 氏 (福井)	福井大学医学部附属病院
財務担当理事	木戸屋栄次 氏 (福井)	福井大学医学部附属病院
理事 (福井県)	西出裕子 氏 (福井)	福井県立病院
理事 (石川県)	松浦幸広 氏 (石川)	金沢大学医学部附属病院
理事 (富山県)	森 光一 氏 (富山)	富山大学附属病院
理事 (岐阜県)	川地俊明 氏 (岐阜)	大垣市民病院
理事 (三重県)	北野外紀雄 氏 (三重)	三重大学医学部附属病院
理事 (静岡県)	竹田浩康 氏 (静岡)	浜松医科大学医学部附属病院
理事 (愛知県)	三宅良和 氏 (愛知)	名古屋大学医学部附属病院



研究会のご案内

1. 第23回中部部会乳房画像研究会

CRをうまく使いましょう。パラメータを変更するとどう変わるか、フジとコニカの場合、ファントム画像も合わせて展示します。また、精中委共催の講習会講師経験者による臨床画像評価をおこないます。日頃画像に悩みの方、不均一高濃度の画像をお持ちください。デジタル・アナログを問いません、出ればACR推奨ファントムの画像も、疑問を一緒に考えましょう。皆様の参加をお待ちしております。

日時：2007年1月14日 開場 10：30～15：00
会場：愛知県がんセンター中央病院 国際交流センター

プログラム

10:35～12:00 講演:CRをうまく使うには?
(パラメータを変更すると?)

13:00～15:00 臨床画像評価:不均一高濃度のMLO画像を施設ごとに検討
(デジタル・アナログを問わず)

問い合わせ:愛知県がんセンター中央病院 放射線治療部 TEL:052-762-6111 中島 地康

2. 中部超音波検査フォーラム

第2回初心者講習会(腹部:講義、実習)

超音波検査は、臨床または検診には欠かせない重要な医療検査法の一つです。しかし、診断・検査精度にあまりにも施設間差、個人差が大きいのが現状です。そこで超音波に携わっている人々の技術、知識の向上を目的にセミナーを開催します。初心者講習会、レベルアップセミナーを企画し消化器・体表臓器・循環器など各領域の講演や実技指導します。講師は、ボランティア精神で奉仕しますので、超音波検査に携わっている方は、お気軽にご参加ください。前回に引き続き初心者講習会を開催しますのでご案内申し上げます。

日時：平成 18 年 11 月 3 日 9:00～17:00
会場：ガーデンビル 3 階 会議室（JR 名古屋駅
から徒歩 10 分）
名古屋市中村区名駅南1-4-12

参加費：2000 円

対象：まったくの初心者，検査に自信のない方
定員：30 名（定員になり次第締め切ります）
募集開始日：平成 18 年 10 月 11 日
申込み先：乙部（おとべ）大垣市民病院 超音波室
E-mail：kct-otobe@octn.jp
FAX：0584-75-5715

【プログラム】

- 9:10-9:50 講義：胆嚢・胆管の解剖
9:50-10:00 ハンズオン（胆嚢・胆管）
10:10-10:50 講義：膵臓・腎臓の解剖
10:50-11:00 ハンズオン（膵臓・腎臓）
11:00-12:00 実技指導（1グループ；5名予定）
胆道・膵臓・腎臓
(昼食)
13:10-13:50 講義：肝臓・脾臓の解剖
13:50-14:00 ハンズオン（肝臓・脾臓）
14:10-14:50 講義：消化管・その他
15:10-15:20 ハンズオン（消化管・その他）
15:20-16:20 実技指導（1グループ；5名予定）
肝臓・脾臓・消化管等
16:20-16:30 質疑応答
16:30-16:50 解説：症例に学ぶ
16:50 解散

問合せ先：

中部超音波検査フォーラム(JSRT 超音波画像研究会
事務局) 0584-81-3341 内 4256 川地

*予 告：レベルアップセミナー達人たちに学ぶ
平成 19 年 3 月 25 日 事前登録制

関連企画のご案内

福井大学 先端医療画像センター設置 一周年記念 市民公開講演会

がん早期発見に有効な最先端医療とは

テーマ：「がん早期発見に有効な最先端医療とは」
日 時：平成 18 年 11 月 23 日（祝） 13:00～15:00
会 場：福井県自治会館 2 階 多目的ホール
参加費：無料
後援：福井県医師会、福井県技師会、日本放射線技
術学会 中部部会

【プログラム】

- 特別記念講演Ⅰ
「ここまでわかるがん検診」
国立がんセンターがん予防・検診研究センター長
森山 紀之 先生
 - 特別記念講演Ⅱ
「次世代のがん治療に向けて」
放射線医学総合研究所理事長
米倉 義晴 先生
- 展示コーナー：前立腺がん 小線源治療について
婦人科専門ドック等

問い合わせ先：福井大学医学部附属病院放射線部
東村享治 (higashi@fmsrsa.fukui-med.ac.jp)
〒910-1193 吉田郡永平寺町松岡下合月 23-3
TEL：0776-61-8467(直通) FAX：0776-61-8154

(社)日本放射線技術学会中部部会
ビーム中部 2006 年度 第 3 号
発行：東村享治
編集：小山修司、石森佳幸、石田智一